

令和4年度 全国ホープス卓球大会香川県予選の安全対策ガイドライン

1. 大会開催について

大会開催については選手を筆頭に関係者全員の安全を最優先に行う、実施については慎重に判断し、実施する場合には、十分な感染対策を行う。但し、国、県内のコロナウイルスの感染状況により大会を中止する場合がある。

- ①各チームの代表者は選手、保護者に大会参加の意思確認を必ず行い、参加を強要してはならない。
- ②発熱、体調不良等の症状が見られる選手は大会への参加は認められない、大会中も代表者、引率者は常に選手の健康状態観察を徹底し、体調不良の症状が見られた場合は速やかに報告し帰宅させること。

2. 大会中の感染対策

- ①無観客試合とする。入場は選手、申込時に記入されている監督・コーチ、役員のみとする。但し選手1名につき保護者1名の入場を認める。ベンチコーチについても密等を避けるため、申込時に記入している監督・コーチのみベンチ入りを認める。申込時点で監督・コーチが複数チーム兼ねている場合は試合当日で可なので、本部にて各チームの監督・コーチを記入して下さい。予選通過後の大会での監督コーチの御都合に配慮されての兼任と察しますが、その場合でも今大会における監督・コーチを記入して下さい。各大会予選通過後に新たに監督・コーチを申し込むことは可能です。入場はチーム毎とし、選手、監督・コーチ、保護者は入口で待機し代表者のみ入場し全員の健康状態を報告し大会受付を済ませてからチーム毎の入場をする。受付は正面玄関入口ロビーで行う。
- ②会場において、手洗い、咳エチケット、マスク着用等の基本的な感染対策を徹底する。
- ③会場に観覧席が無い場合会場内をフェンスで仕切り観覧スペースを設け蜜を避ける、応援は拍手のみとする。
- ④更衣室等は短時間、少人数で使用する

3. 試合中の感染対策

- ①各台に1個アルコール消毒液を準備し、選手、審判は試合前後に手指消毒をする。
- ②選手同士、審判は握手は行わない。
- ③素手で卓球台に触れない。
- ④自身の試合中以外はマスクを着用する。
- ⑤タオル、飲料等の共用はせず自身のものを使用させる。
- ⑥日本卓球協会制定のガイドラインに沿った特別ルールを適用することがある。

4. その他

開場は8時30分とします。感染対策のため受付等に時間が必要となりますので受付終了後入場された場合は、選手には怪我をさせない配慮の観点から、注意しながら会場設営の御協力をお願いします。

尚、今大会は男女共参加チームが少ないため全チームによるリーグ戦を3点先取で行います。1位～4位のチームは予選通過した大会の申込を行ってください